



みなみかぜ大運動会

十一月一日（木）、スポーツの秋にちなみ、

みなみかぜの開設記念日にみなみかぜ大運動会を行いました。根占保育園の園児によるマーチングバンドから始まり、はつらつとしている姿に涙も流される方もいました。日頃のリハビリの成果を発揮する機会となり、御家族の協力と職員を交え各競技に取り組みました。競技に参加された利用者様の一生懸命な姿に、声援や笑い声が上がりました。

今回も皆様、楽しめませんでしたでしょうか？
また来年まで元気に過ごして頂き、みなみかぜ大運動会でもリハビリの成果を発揮しましょう！



防火訓練「夜間訓練」



十一月十九日（月）みなみかぜにおいて防火訓練が行われました。

夜間を想定した訓練で、消防署職員の立会いのもと、ゆり女子トイレから出火した想定で火災警報の合図とともに訓練スタート。火元を確認、緊急放送、初期消火実施。職員四名で誘導開始、途中、病院

職員五名も加わり六十五名（タミーを含む）の入所者を実践しながらに車椅子に移乗し避難誘導を行いました。今回は、訓練でしたが、老健の性質上、火災の際の避難誘導は大変困難なものとなります。職員一同「日頃から火災を起こさない！」という意識を強く持って勤務することが大事だと感じました。

早めの感染対策

【ノロウイルス】

冬季を中心に発生する「感染性胃腸炎」の原因となるウイルス。感染力が非常に強く、ごく少量のウイルスでも口から体内に入ることによって感染します。特に乳幼児、高齢者は症状が重症化する可能性が高いので注意が必要です。

① 症状：吐き気・嘔吐・発熱・腹痛・下痢など。

② 感染経路：ノロウイルスに汚染された食品を食べて感染（十分加熱していない食品、特に力キなどの二枚貝に注意）また、手に付着したウイルスが口から体内へ入って感染。

③ 症状がでたら：嘔吐、下痢などが続く時は脱水症状にならないよう水分補給に努める。重症になりやすい子どもや高齢者の場合ぐったりなる、唇が乾燥するなどの症状が現れる事もあり、このような症状が出た場合は、早めに医療機関を受診しましょう。

【インフルエンザ】

予防接種は済ませましたか？ 重症化しないために必要です。

① 症状：急激な発熱（三八度〜三九度以上）、寒気、悪寒、吐気、嘔吐、頭痛、関節痛、腰痛、筋肉痛、咽頭痛、咳、痰、食欲低下等。

② 感染経路：感染者から咳、くしゃみ、会話等でウイルスが飛び散りそれを、口、鼻から吸い込み感染。またウイルスが手に付着しその手から口や鼻に侵入する。

【対策】

- ★ 家族全員の手洗い、うがいを徹底しましょう！
- ★ 外出時などマスクの着用を必ず実施。
- ★ 基礎体力を維持するために、暴飲暴食をさげ規則正しい生活を心がけましょう。
- ★ かからない、広めない為に一人一人が気を付けましょう！

◎ 御家族で当施設に来所の際は、「マスク着用」をお願いします。

